# 3人で使う無料CRMの一次調査

## 対象と方法

架空の事業者が顧客600名を3人で管理する想定。3人とも別のアカウントで編集し、期間限定の試用ではなく無料で継続したいという条件です。原稿制作AIが2026年10月1日に通常のウェブ閲覧で公式資料を読み、比較を作成しました。ChatGPT Deep research機能を実行した結果ではありません。

## 暫定結論

人数条件だけなら、次の操作確認へ進める候補はZoho CRMです。無料版は3ユーザーまでという公式ヘルプを確認しました。ただし、600名の顧客を必要項目・履歴とともに保存できるか、CSV移行、書き出し、権限の条件は未確認です。採用を決定する結論ではありません。

## Bigin Free：人数条件に合わない

公式料金表では無料版は1ユーザー、500レコードです。レコードは連絡先だけを指さず、案件や活動等のデータ行を含みます。今回の3人という条件を満たさないため、無料案として次の操作確認へは進めません。

## HubSpot Free：人数条件に合わない

公式の英語版料金ページでは無料版は2ユーザーまで、1,000コンタクト、無料利用に期限なしと記載されています。600名という数だけでは候補に見えますが、3人が別アカウントで使うという必須条件を満たしません。

## Zoho CRM Free：次の確認へ進める

公式ユーザー管理ヘルプは無料版で最大3ユーザーを追加できると案内しています。人数は条件に合います。ほかの必須条件まで満たしたと扱わず、2ページ目の確認を続けます。

# 採用前に残る確認と根拠

## 次に行う操作確認の計画

架空データ10行を作り、顧客名、メール、担当者、次回対応日、履歴を移行できるか確認します。担当者3人の閲覧・編集範囲を試し、10行を書き出して件数と日本語・日付を原本へ照合します。この操作はまだ実施していません。本物の顧客情報を試用データにしません。

## 未解決の条件

Zoho CRM無料版で600名と関連履歴が収まるか、必要な権限を分けられるか、CSV移行・書き出しに不足がないかは、この一次調査では未判定です。仕様が合っても操作が難しい場合は、条件を変えずに採用を見送る判断が残ります。

## 調査を止める位置

今回は3製品の人数条件が判明したため、一次調査を終了します。全市場の最良製品、有料プランの最安値、移行の成功を結論にしません。再利用する前には公式の現行条件を読み直してください。

## 確認した一次資料

以下の各資料の無料プランまたはAdding Users節を実読しました。数値は異なる種類の上限を横並びにせず、人数の条件を先に判断しています。

Bigin：Pricing / Free

HubSpot：Free Tools / FAQ

Zoho CRM：Adding Users